

海外派遣留学プログラム月間報告書

(報告期間：2018/01/01 ～2018/01/31)

1. 勉学の状況

1/10からspring semesterが始まりました。前回の履修登録時の失敗を生かして、すぐに履修登録を始めたため自分の興味のある授業は全てとることができました。そのため、今期は35単位取ります。残りの4ヶ月間、悔いのないように勉強していきたいと思います。

今回はすでに始まっている授業のうち2つについて書きたいと思います。

<今期受講予定の授業>

Introduction to Finnish School Life (Spring 2018)

Introduction to Contact Linguistics

Introduction to Linguistic Studies of English

Pronunciation 2

Current Trends in Education

Education, Learning and Cognition SPRING 2018

Theory and Practice of Teaching Foreign Languages to Young Learners

Basics of Finnish Music Education (Spring 2018)

Comparative Perspectives of Preschool Education and Early Elementary Education

Chinese 1

◎Pronunciation 2

この授業は週2回の45分間の授業で、コンピュータ室で行われます。教授はいるのですが、主にやることは、音声を聞きそれを真似しながらひたすら音読をするというものです。英語の教師になるにあたって、自分自身が正しい発音が出来るだけでなく、それを教えることのできるレベルまで持っていかなければならないと考え、この授業を取りました。生徒に正しい発音ができるという自信を持たすことができれば、スピーキングへのモチベーションにも繋がると思うので、積極的に発音についても学んでいきたいと思います。

現在の授業は、文章単位でのtoneについて学んでいます。今まで発音については千葉大学の授業で習っていたのですが、文章レベルのtoneについては初めてなので学ぶことがとても多いです。例えば”Good morning”一つをとっても、toneによってこの後にまた文章が来るか、それともこの挨拶で終わりなのかわかります。千葉大学のイギリス人の教授の発音を思い出してみると、確かに納得いきます。会話する上でイントネーションも意味に介入することを理解したので、これからはtoneを意識して使い、最終的には意識しなくても自然にできるように努力していきたいです。

◎Chinese 1

今期はもともと興味があった中国語の授業を取りました。この授業は週2回の3時間の授業で、隣の大学のカレリア大学の学生も受講しています。なぜ彼らがこの授業を取っているか聞いてみると、彼らの多くは国際ビジネス学部で将来必要になるからだそうです。実際、友達になったフィンランド人とモロッコ人は7-8ヶ国語勉強しています！2人とも、頑張って勉強して

いるというよりは楽しんでいるように見え、それが多くの言語を学ぶコツなのかなとも感じました。(モロッコ人は僕をみると嬉しそうに日本語を話してきます。笑)

授業については、アクティビティ多めの講義式でとても楽しく取り組んでいます。基本的に音を先に覚えてから文字の練習なのでかなり音読の練習が多いです。ここで気づいたのが、国によって苦手な発音が全く違うということです。音読練習の時に発音が難しく顔をしめやるタイミングがみんな違いました。アジアの国から来ている人たち(タイなど)はヨーロッパの国出身の人たちに比べると、よく発音できていたように思います。外国人と外国語を学ぶメリットとして、お互いに自分の得意なところを教え合えるということがあると感じました。ちなみに、漢字の練習については、流石に初級からやるので漢数字を20回ずつ書くなどの宿題もこなしています...(笑)

2. 生活の状況

◎ヨエンスーについて

10月後半から12月まであまり気温が変わっていないように思えたのですが、とうとう今月-20度以下を体験しました。ある日は風があったので体感温度が-26度でした... 話に聞いていた通り、寒いというよりは痛いという感覚で、歩いているだけで鼻の中やまつ毛が凍ったりします。自転車に乗っていた外国人は、顔中が凍って真っ白になっていました。しかし悪いことだけでなく、この寒さを経験していたおかげでマイナス一桁台がそこまで寒いと感じなくなりました(笑)とは言っても、教授が言うにはこれが2月の普通の気温だそうなので、覚悟しておきます。

◎カルチャーショック...?

ここ最近で強く感じたことについて書きたいと思います。一般的に日本人の若者は海外の若者と比べて政治への興味が薄いと言われており、よく聞く話ですが、実際に外国人とその話になってみると違いを感じます。先日、フィンランドの大統領選挙があったのですが、その日一緒に遊んでいたフィンランド人が「今日大統領選挙友達と一緒にテレビで見る約束してるから帰るね!」と言って先に帰ってしまいました。日本だとなかなかないことだと思います。また、あるフィンランド人と友達になったその日に「安倍晋三についてどう思う?」と聞かれ、とっさに自分の意見を言うことができませんでした。そのほかにも「北朝鮮についてどう思っているの?」なども聞かれますが、日本の若者同士の会話だと滅多に出てこないトピックだなと感じました。これらの経験を通して政治や国際問題に対する興味が出たので、様々なことを知り、それについて自分の意見を持ち、この先友達と話し合うことができたらいいなと思います。

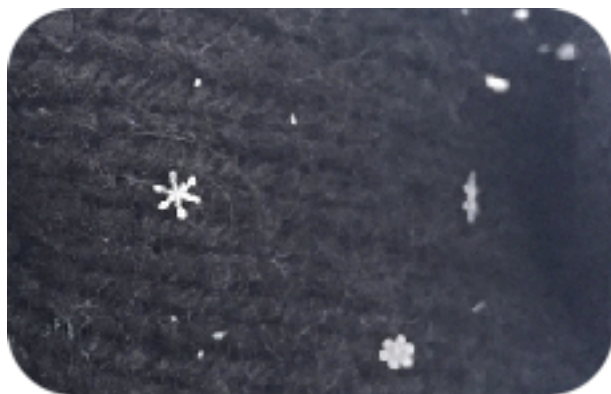
◎フットサルについて

今月からフットサルの公式戦が始まりました。片道2時間かかるところに遠征をしたりと、こちらに来る前までは想像もしていなかったことをしています。戦績は4戦3勝1分とかなり良いスタートを切れ、自分自身も4ゴール1アシストと今の所は順調にきています。チームメイトも

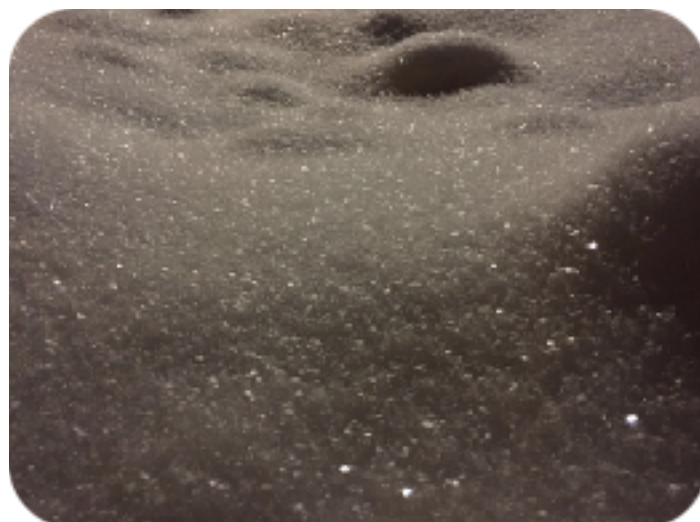
過ごす時間が長くなるにつれて心を開いてくれ、英語があまり話せない人もどうにかコミュニケーションしようとしてくれるようになりました。また、基本的にみんなフィンランド語で話すので、少しフィンランド語が理解できるようになってきました。流石に詳しい戦術については英語でないと全くわかりませんが（笑）この調子でフィンランド語も学びつつ、しっかりと勝ち進んでいきたいと思えます。

◎英語力について

留学が半分を過ぎたので、自分の英語力について書きたいと思えます。こちらに来て5ヶ月ほどが経ちますが、やはり毎日英語に触れているのでそれなりに向上して来ていると思えます。特に感じるのがリスニング力です。自分ももともとリスニングが苦手で、来た当初も相手の言っていることがわからず、話すにも話せないと言う状況でした。これではダメだと思い、家にいるときも映画を見て英語を聞く機会を増やすなどしたところ、ある程度聞き取れるようになったので外国人と一緒にいるときに緊張することが全くなくなりました。今ではたまに英語の夢を見ることもあります（笑）スピーキングについても、自分が知らない単語は簡単な言葉で説明する癖や、何か述べた後に”because～”をすぐ言う癖もつきました。しかしまだ日本語を考えてから話してしまうときがあるので、より話す機会を増やしていこうと思えます。



寒いので、一つ一つがきちんと結晶の形になっています！





今月は晴れの日が多かったです！

遠征の時は、チーム専用のvanで移動します！

